

# 箱型擁壁

## 箱型擁壁シリーズの種類

箱型擁壁シリーズには、壁高や経済性などの用途に応じて Mタイプ、Lタイプ、XLタイプの三種類があり、いずれの工法も鉄筋コンクリート製の枠状箱体を階段状に積み上げながら、壁体材(単粒度碎石・道路用碎石S-40前後など)を充填するだけの簡易な構築方法で、極めて優れた耐震性能と排水性能を発揮する構造になっています。

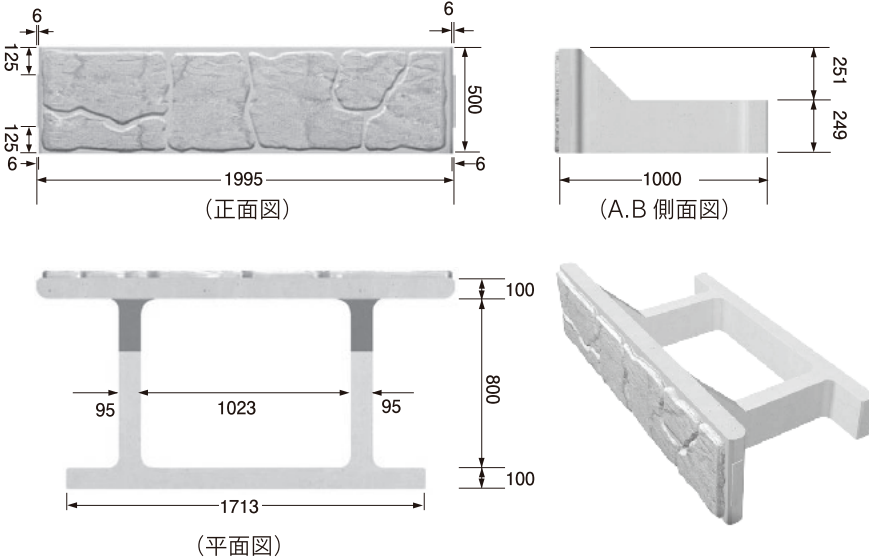
(プレキャストコンクリート:箱体)

### Mタイプ

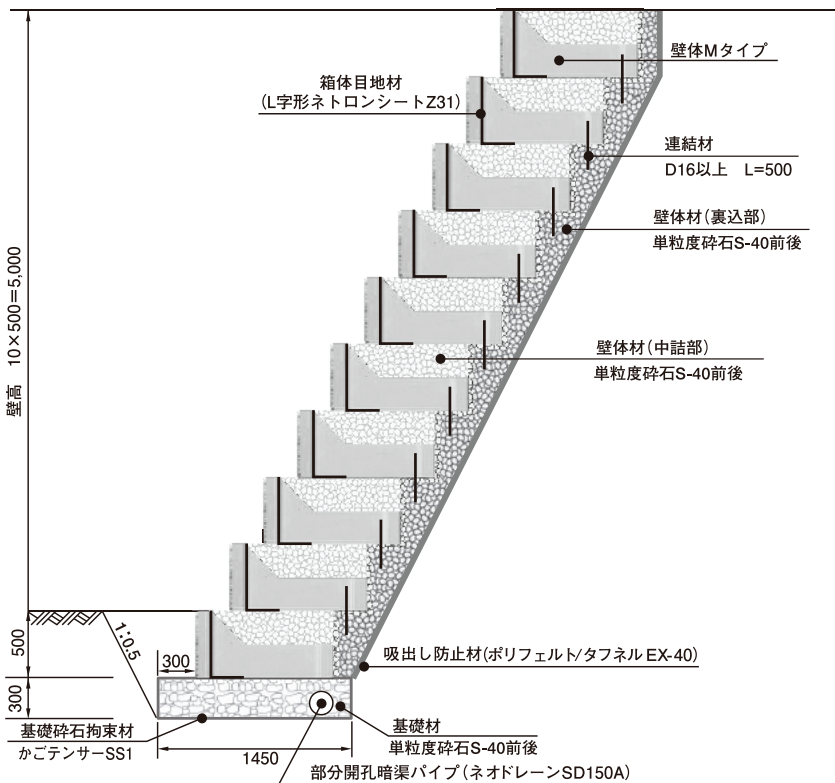
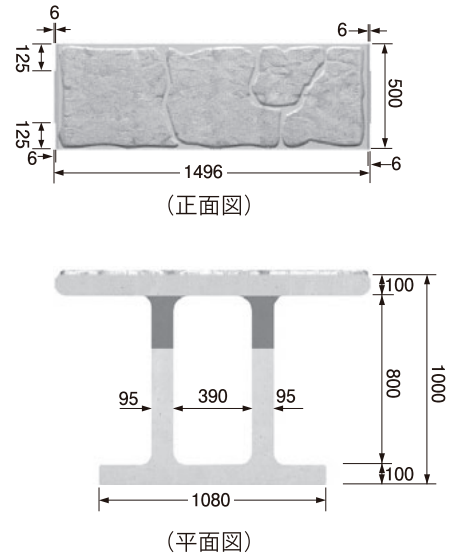
[A型]H500×L2000×W1000 参考重量(標準模様)522kg

[B型]H500×L1500×W1000 参考重量(標準模様)400kg

箱型擁壁(箱体)MタイプA型



箱型擁壁(箱体)MタイプB型



建設技術審査証明書 第0327号

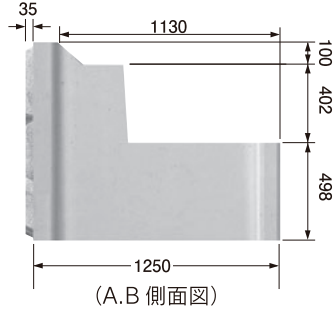
(プレキャストコンクリート：箱体)

LタイプA型・B型

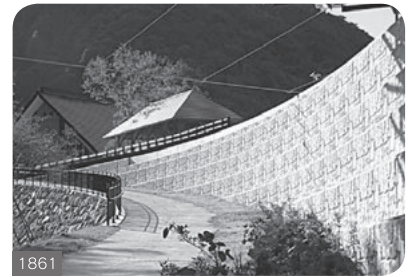
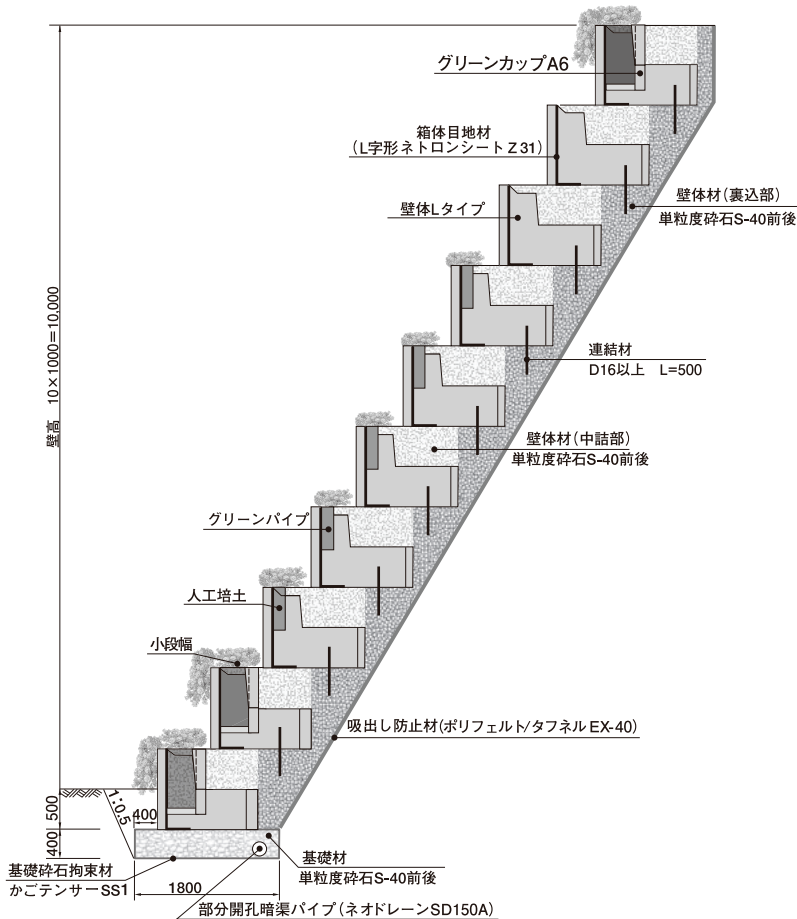
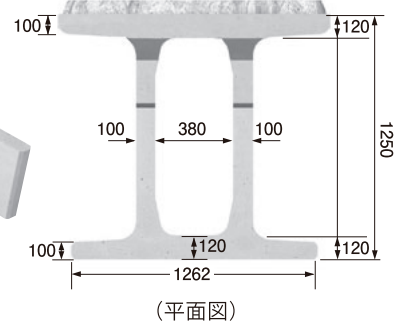
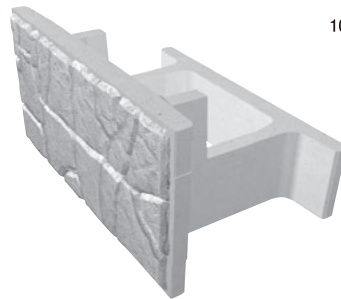
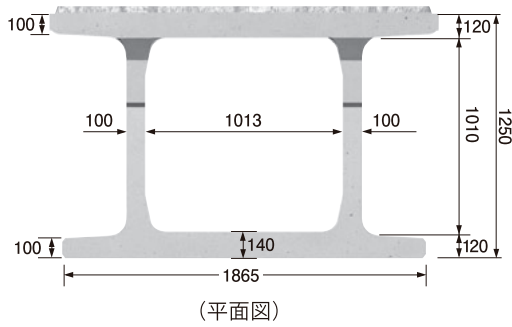
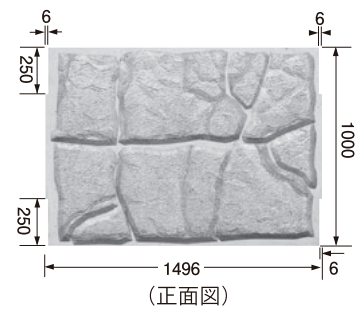
[A型] H1000×L2000×W1250 参考重量(標準模様) 1304kg

[B型] H1000×L1500×W1250 参考重量(標準模様) 1028kg

箱型擁壁(箱体)LタイプA型



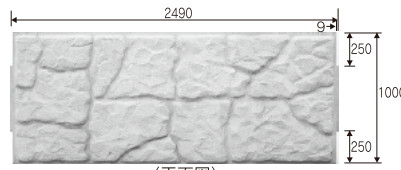
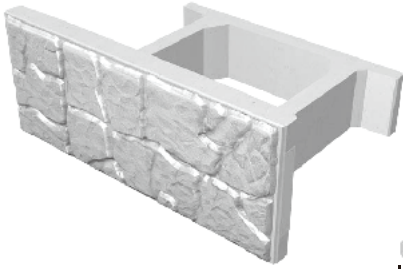
箱型擁壁(箱体)LタイプB型



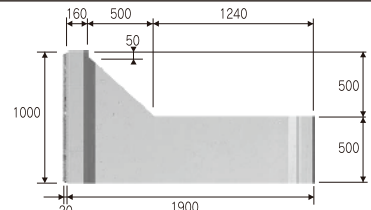
# XLタイプ

## XL-A型

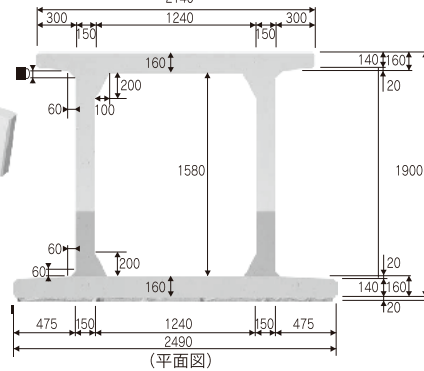
[A型]H1000×L2500×W1900  
参考重量2153kg



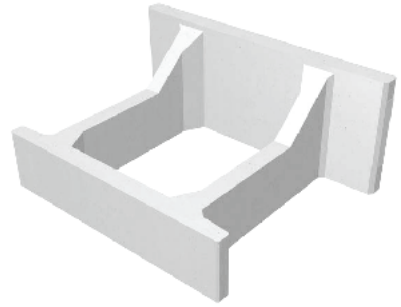
(正面図)



(側面図)

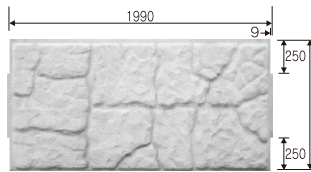
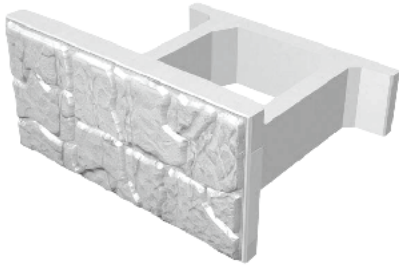


(平面図)

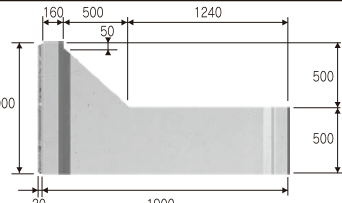


## XL-B型

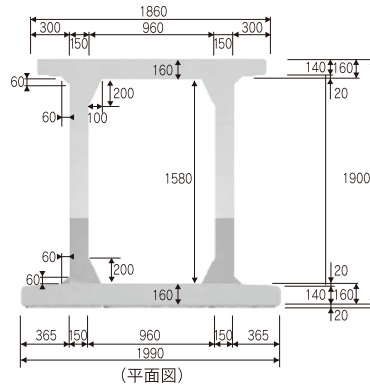
[B型]H1000×L2000×W1900  
参考重量1893kg



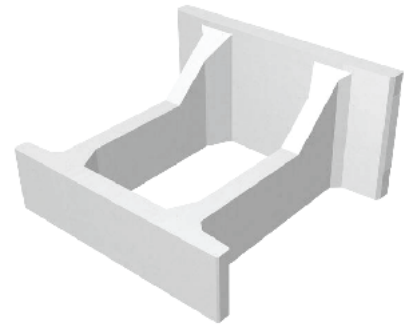
(正面図)



(側面図)

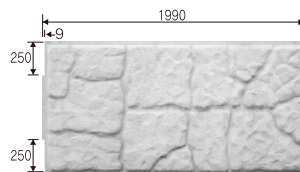
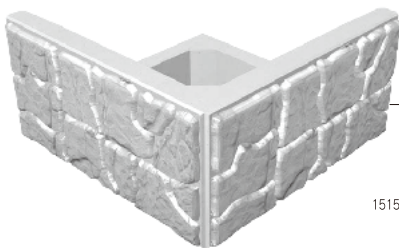


(平面図)

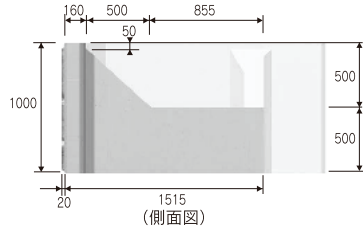


## XL-C型

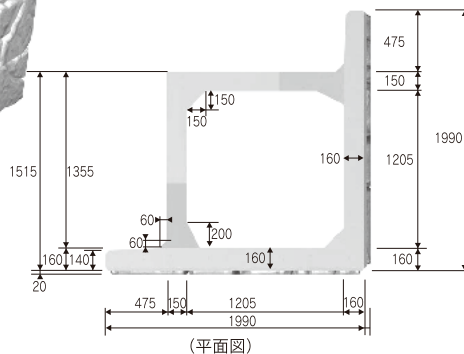
[C型]H1000×L2000×W2000  
参考重量2217kg



(正面図)



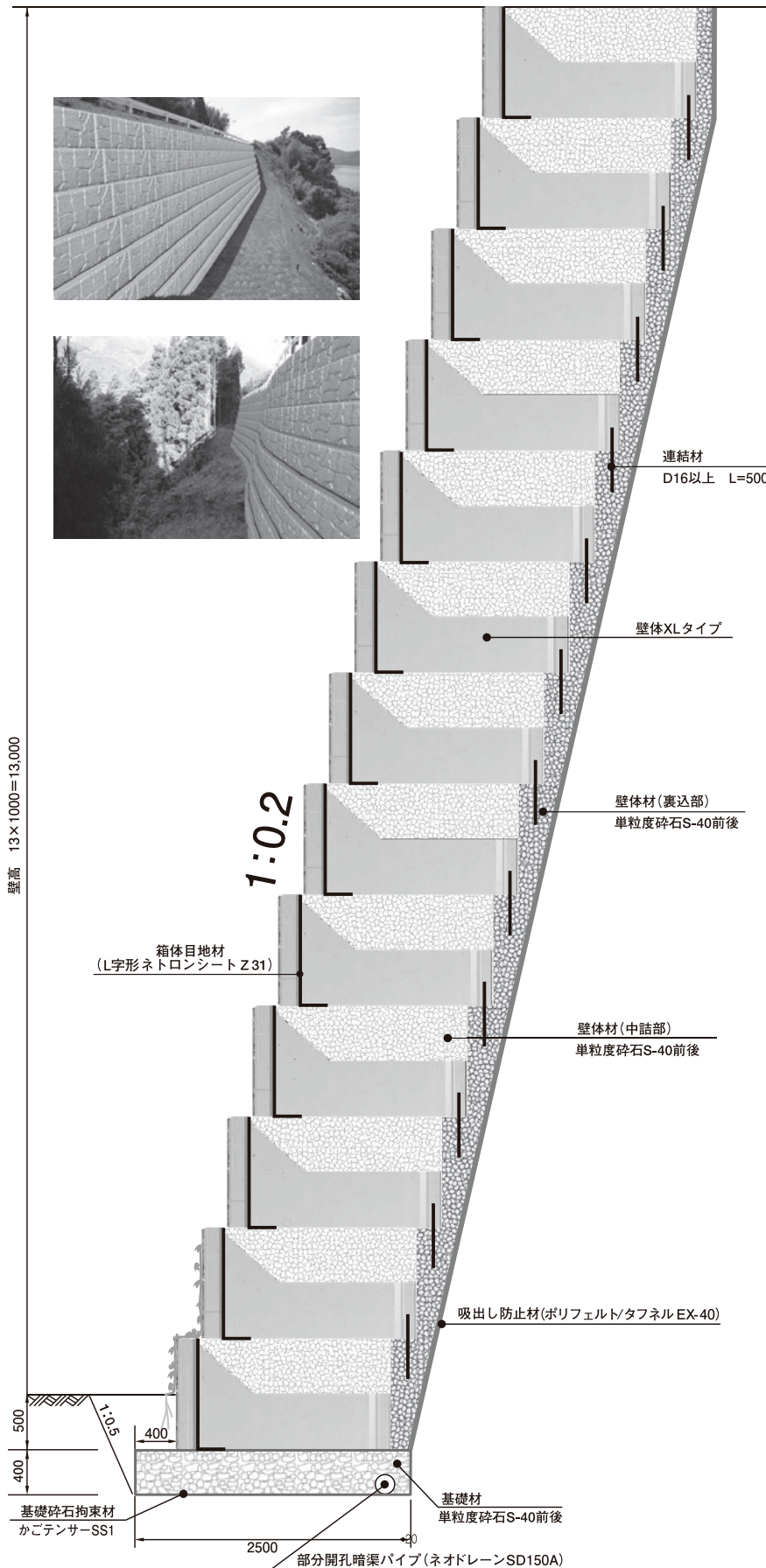
(側面図)



(平面図)



## XLの仕組み



XLは、特に排水性・耐震性に優れ、箱型擁壁工法の性能を最適化した工法です。

予期しない災害に対して、少し余裕を持って、XLで対策を進めて下さい。

再発地すべり対策工としても経済的で適しています。

擁壁本体をリユースできるので、ライフサイクルコストの最小化に最適な工法です。

